徳島県提出資料

徳島県におけるローカル５Ｇの取組について

R元. 12 国「ローカル５Ｇ」免許制度 創設（全国知事会からの提言）

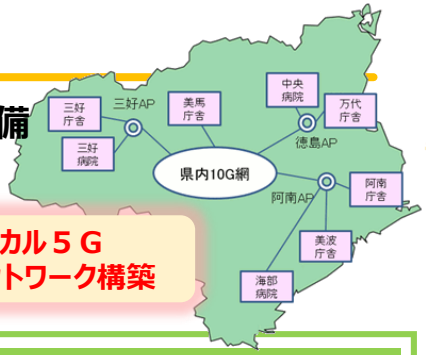
徳島県

R2. 3 **ミリ波（28GHz帯）予備免許取得**（自治体初）

R3. 2 **サブ6（4.8GHz帯）免許取得**（自治体初）

■ 県内１１カ所でローカル５Ｇ基地局整備

徳島県庁万代庁舎　南部・西部県民局庁舎
県立中央病院・三好病院・海部病院
農林水産総合技術支援センター
工業技術センター　中央テクノスクール
那賀川・海部川



ローカル５Ｇ 高速ネットワーク構築

■医療分野における取組 ⇨ ５Ｇ・ローカル５Ｇ「遠隔医療」

５Ｇ **４Ｋ高精細映像伝送**による**遠隔医療支援システム**を導入

R2.1～
全国初の
５Ｇ遠隔医療実証
R3.７～
「**５Ｇ遠隔診療室**」を
県立３病院で実装

ローカル５Ｇ **肉眼を超える８Ｋスーパーハイビジョンで手術映像共有**

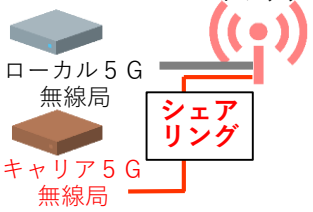
R3.4～
毎秒１０ギガビットで県内を結ぶ
「**県域ローカル５Ｇネットワーク**」構築

R3.9～
８０km離れた中央病院と三好病院間で
超高精細の８Ｋ手術映像をリアルタイムに共有する全国初の実証事業を開始

専門医と患者双方の負担を軽減・地方でも都市部と同等の医療を実現

令和4年度は更なる展開へ

インフラシェアリング



徳島医療コンソーシアムへの展開

■農業分野における取組 ⇨ スマート農業・オープンラボ設置

県立農林水産総合技術支援センターに
５Ｇ試験実証フィールド「**ローカル5G・オープンラボ**」を設置、**企業や大学に開放**

●**スマートグラス**で
学生と教員が視点を共有、
作業のポイントを学ぶ
「**実習システム**」

●**AI**が果実の熟度を診断し
収穫適期を判断する
「**作業支援システム**」

●**ドローン**を活用した
病害虫防除技術の
開発

「未来技術」で農業の「担い手育成」や「魅力化」を加速

■防災分野における取組 ⇨ ローカル５Ｇ 河川監視カメラ

県管理河川（那賀川・海部川）の
夜間対応高精細映像をローカル５Ｇで
県土防災システムにリアルタイム伝送

インターネット（Youtube）や
ＣＡＴＶにも配信し、
地域住民の避難判断に活用

デジタルインフラによる防災機能強化、県民の「安全・安心」確保